

OTHER PRODUCTS

その他

<当期の概況>

航空部品、ゴルフ用品などのその他の事業は、売上高が前期比2.0%減の243億円、営業利益が同6.9倍の15億円でした。ゴルフ用品の販売減が響き減収となったものの、航空部品事業で官需向けの交換用部品が伸びたほか、コスト改善が進み増益となりました。

Aircraft Products

<航空部品>

B747-8I向け機内階段を上市

当期の売上高は前期比6.4%増の163億円となりました。また、円高の影響を受けましたが、当期からB747-8I向け機内階段の納入が始まったほか、B737向けの化粧室ユニットの収益改善が進み、増益となりました。

今期の売り上げは当期を上回る計画です。エアラインの業績回復により、B737向け化粧室ユニットのOE商品や交換用部品の販売が増えると見込んでいます。

Golf Equipment and Other Products <ゴルフ用品・その他>

ゴルフ用品が販売減に

PRGR(プロギア)ブランドで展開するゴルフ用品の減収が響き、ゴルフ用品・その他の売上高は前期比15.5%減の80億円となりました。国内のゴルフ用品市場が縮小するなか、旧モデル品の販売が増え、新商品の販売比率が低下したことが

打ちやすさと飛距離を両立した新ブランド「iD」シリーズ。写真はアスリートゴルファー向けのドライバー「iD435」

要因です。下期に打ちやすさと飛びやすさを追求した新ブランド「iD」シリーズを投入しましたが、落ち込みを挽回できませんでした。しかし、韓国、中国、東南アジアで展開している海外販売は拡大しています。

当期は、新規ビジネスの柱に位置付けるゴルフスイング診断システム「サイエンスフィット」の展開を本格的にスタートしました。コナミスポーツ&ライフのスポーツクラブへの導入を進め、これまでに大阪、横浜、目黒の店舗に設置されました。ゴルフレッスン・プログラムの目玉の一つとして、「サイエンスフィット」による解析データを基に、PRGR公認のティーチングプロがスイング診断やクラブフィッティングを行います。ブランドの認知度向上に加え、新規ユーザーの開拓、ゴルフクラブの販売促進を図っていくのが狙いです。今後、同スポーツクラブの主要都市の店舗へ設置を進めるほか、他のゴルフスクールへも展開していく計画です。

今期は東日本大震災の影響もあり、国内のゴルフ用品市場はさらに縮小する見込みです。横浜ゴムはメイン商品の「iD」シリーズの拡販に引き続き取り組み、販売減に歯止めをかける考えです。海外では拡販をめざし、主力市場の韓国で販売エリアの拡大や同国向け専用商品の種類を増やす計画です。2010年に本格参入した中国でも専用商品の投入を検討しており、重点的に拡販に取り組んでいきます。